湯前町広報誌［広報ゆのまえ］
yunomae 02
2016.FEB
Vol.416
特別な思い出をこの地に―
umbro

—詐欺被害予防特集—

あなたのお金が狙われています

「まさか自分が詐欺にあうなんて…」。いまや全国各地の人が「オレオレ詐欺」や「振り込め詐欺」という名前を知っています。しかし、いまだに詐欺の被害は増え続けています。
今回は詐欺被害の予防について考えてみませんか？

多良木警察署に寄せられた詐欺の相談件数（平成27年1月から12月まで）

詐欺の手口	主な内容	件数
オレオレ詐欺	「オレオレ」とは言わずに実際の息子の名前をよそおう電話	24件
架空請求詐欺（支払え詐欺）	医療費の支払い、アダルトサイト・アプリ利用などの未払い請求、債権督促など	9件
還付金詐欺（返します詐欺）	高額医療費、入院給付金の還付金など	4件
その他	宝くじの当選番号、競馬の必勝法、高額な配当金、投資の呼びかけなど	9件
合計件数		46件

全国に深刻な被害をもたらす

日本全国の詐欺被害は平成26年度まで5年間連続で増えています。平成26年度の被害件数は前年から１３７３件増え、約1万3千件、被害額は過去最悪の約５６０億円。熊本県内では平成27年１月から12月までに１０７件、約３億２千万円の被害が出ています。高齢者（65歳以上）の被害が多く、全体の約８割を占めています。

私たちの周りにも？

これらの被害は決してひとごとではありません。私たちの住んでいる人吉球磨でも、多額のお金をだましとろうと悪の手が忍び寄っています。平成27年１月から12月までに多良木警察署に寄せられた詐欺の相談件数は46件。息子を名乗り、お金をだまし取る「オレオレ詐欺」が24件、はがきやメールで身に覚えのない請求をする「架空請求」が９件、役所の関係者になりすましてＡＴＭで現金を振り込ませる「還付金詐欺」が４件、競馬や宝くじの必勝法を教えたり、投資させたりするなどの詐欺の相談が寄せられているのです。

気をつけよう、こんな言葉は詐欺！

！絶対に宝くじが当たります
絶対に宝くじに当選させると、うまい「もうけ話」をもちかけて、供託金としてお金を振り込ませる手口です。

！不倫相手を妊娠させてしまった
事前に息子と名乗り「携帯電話の番号が変わった」と電話し、後日トラブルを解決するためにお金を送るように迫る手口です。

！ご融資します、面倒な審査はいりません
ＦＡＸなどを使って、良い条件で高額な融資をすると呼びかけて、保証金や手数料をだまし取る手口です。

！あなたに還付金があります
電話で保険事務所などと名乗り、「あなたに還付金があります」とウソを言い、被害者をＡＴＭまで誘い、送金させる手口です。

！有料サイトの使用料金が納められていません
有料サイトなどの架空の利用料金を請求して、「支払わないと訴訟を起こす」と脅す手口です。

！以前あなたが被害にあった詐欺被害を救済します
以前詐欺の被害にあった人へ「詐欺を救済します」と言い、いろんな理由をつけて現金を振り込ませる手口です。

！振り込むときに「車を買うお金」とウソをついてね
金融機関の職員に疑われないように、詐欺師が被害者にウソをつくように指示する手口もあります。

！絶対もうかります、株を買ってください
社債や未公開株の案内を送り、「絶対にもうかります」とウソを言って、価値のない金融商品を買わせる手口です。

一度電話を切ってから、周りの人へ相談してください

多良木警察署
刑事・生活安全課
多田　繁男 警部補（51）

詐欺の手口は年々、巧妙になっています。事前に身内を名乗り「携帯電話の番号が変わったから控えておいて」と番号を控えさせ、後からかける電話への警戒感をなくさせたり、「風邪を引いて声が変だ」と言っておいたりする手口が目立ちます。

詐欺師は息子のいる高齢者宅へ電話し、人の落ち度につけ込んでお金を要求してきます。最近は遠くの地へ出向かせ、現金を直接受け渡しさせる「おびき出し型」が多くなっています。

だれにも相談せず一人で金融機関へ行くのではなく、家族や周りの人に一度相談したり、電話を切り、本人の元の連絡先に確認してみたりすることが大切です。ＮＴＴの「迷惑電話お断りサービス（有料）」や相手の番号を表示する「ナンバーディスプレイ」「着信電話番号確認サービス」なども効果があります。平成26年12月から、金融機関で高齢者がお金をおろすときのチェックを強化しました。それから1年間、県内で１６２件、約２億７千万円の被害を食い止めることができました。事前に被害を防ぐために、ぜひ取り組みへの理解と協力をお願いします。

渡してしまったお金が返ってくることはほとんどありません。少しでも怪しいと思ったらすぐ警察に連絡してください。

◆困ったときはいつでも相談してください！

多良木警察署 生活安全係
TEL 0966－42－4110
人吉市消費生活センター
TEL 0966－22－2111
湯前町役場保健福祉課
TEL 0966－43－4112

◆迷惑電話お断りサービス

迷惑電話を受けた直後に、電話機に登録し、同じ電話番号からかかってこないようにするNTTのサービスです。「こちらは、○○○－△△△－□□□□(*)です。この電話はお受けできません。ご了承ください」とメッセージで応答します。

◆着信電話番号確認サービス

着信があった後に 1 3 6 をダイヤルすると相手の電話番号を確認することができます。

- 電話番号を通知しない通話、公衆電話からの通話、国際電話などは、電話番号を知ることができません。 ※その場合は利用料金はかかりません。

全国で活躍するランナーたちが一斉に奥球磨を駆け抜けた

男女５部門476人が冬の奥球磨を力走

三輪選手（NTN）がハーフ男子制す

第４回公認奥球磨ロードレース大会

第４回公認奥球磨ロードレース大会は１月16日、水上中学校をスタート、水上村役場をフィニッシュとするコースで開かれ、一般男・女ハーフマラソンの部や高校生男子10㌔の部など５部門に476人が出場し、寒さの厳しい冬の奥球磨を駆け抜けていました。

大会は湯前町、多良木町、水上村、熊本県陸上競技協会が主催。実業団や大学、高校など、全国で活躍するランナーたちも出場しました。中学生男子（5㌔）、女子フリー（5㌔）、一般男女（ハーフ）、高校生男子（10㌔）の順番に各ランナーがスタート。一般男子ハーフでは終盤まで白熱したレースを展開。最後はＮＴＮの三輪晋大朗選手と埼玉県庁の川内優輝選手が激しいトップ争いを繰り広げました。２秒差をつけて勝ったのは三輪選手。1時間03分58秒のタイムでテープを切りました。

ことし新設された一般女子ハーフでは、ワコールの樋口紀子選手が1時間13分22秒のタイムで優勝しました。

実業団や強豪の大学に進んだ本町出身の選手たちも力走。たくさんの人が沿道で声援を送り、選手も全力の走りで声援に応えていました。チーム上位３人の合計タイムで競う「チーム特別賞」では、中学生女子の部で湯前中学校が見事３位入賞を果たしました。

ラストスパートで川内選手（埼玉県庁）を引き離し、優勝を勝ち取った三輪選手（NTN）

新設された女子ハーフを制した樋口選手（ワコール）

競技結果〈男子〉

※太字は町民と本町出身者

▼男子ハーフマラソン

①三輪　晋大朗（NTN）
１時間03分58秒
②川内　優輝（埼玉県庁）
１時間04分00秒
③伊藤　祐哉（トヨタ自動車）
１時間04分06秒
④坪内　淳一（黒崎播磨）
⑤渡邉　大輔（トヨタ自動車九州）
⑥市田　宏（旭化成）
⑦吉田　楓（明治大学）
⑧金子　幸司（黒崎播磨）
㊲廣末　卓（日清食品＝田上出身）
１時間07分58秒
○51太田黒　卓（上武大学＝植木出身）
１時間09分46秒
○58樅木　謙雄（北熊本自衛隊＝古城出身）
１時間11分03秒

▼高校男子・10㌔

①竹元　亮太（大牟田）
30分09秒
②米満　怜（大牟田）
30分24秒
③安藤　大樹（鹿児島実業）
30分27秒
④副島　将平（白石）
⑤成瀬　隆一郎（大牟田）
⑥西村　茂（白石）
⑦上田　一貴（白石）
⑧長倉　奨美（宮崎日大）
⑨上田　結也（九州学院）
○146吉村　晃世（小林）
○153大平　修市（多良木）
○154赤池　泰誠（人吉）

地元の声援を力にして走り続けた太田黒選手（上武大）

湯前出身・招待選手の声

廣末（ひろすえ）　卓（すぐる） 選手
（19＝日清食品）
ハーフマラソン37位
１時間07分58秒

トラックシーズンに向けての足作りのつもりで挑みました。周りのライバルは「東京五輪を目指す」と言っていますが、自分はその先の五輪も視野に入れ、しっかりと練習を積んで力をつけていきたいです。

太田黒（おおたぐろ）　卓（すぐる） 選手
（19＝上武大）
ハーフマラソン51位
１時間09分46秒

怪我明けなのでペースを守りながら走りました。自分の名前が入った旗を持って応援してくれる人がいたりして、とてもうれしかったです。来年は万全の状態で箱根駅伝と奥球磨ロードレースに出場したいです。

競技結果〈男子〉

※太字は町民と本町出身者

▼中学生男子・5㌔

①今村　真路（山鹿）
　15分54秒
②内田　征治（宇土鶴城）
　16分01秒
③村口　球遊太（人吉第二）
　16分02秒
④東原　愛斗（宇土鶴城）
⑤浦川　大樹（江原）
⑥宮川　雄斗（宇土鶴城）
⑦新田　颯（山鹿）
⑧横原　琉星（宇土鶴城）
㉕山崎　隼汰（湯前）
㉛大山　亮仁（湯前）
㊻江夏　樹李（湯前）
52中田　光（湯前）
53椎葉　亮太（湯前）
58中田　翔（湯前）
66福田　龍之介（湯前）

折り返しからさらにスピードアップ

集団の先頭を引っ張る町出身の上田選手（九州学院高＝ゼッケン1003）

〈チーム特別賞〉

▼男子ハーフマラソン
①黒崎播磨
②トヨタ自動車九州
③日本体育大学
▼女子ハーフマラソン
①ワコール
②ノーリツ
③福岡大学
▼高校生男子
①大牟田
②白石
③九州学院
▼中学生男子
①宇土鶴城
②人吉第二
③山鹿
▼高校生女子
①有明
②諫早
③熊本信愛女学院
▼中学生女子
①山鹿
②人吉第二
③湯前

湯前出身・招待選手の声

樅木（もみのき）　謙雄（けんゆう） 選手
（30＝北熊本自衛隊）
ハーフマラソン58位
1時間11分03秒

今回はなかなか練習を積むことができませんでした。レースは寒さなどもあって、後半からは足が動かず、苦しいレースになりました。きちんと練習ができれば、来年は1時間8分を切れるように頑張りたいです。

上田（うえだ）　結也（ゆうや） 選手
（九州学院高3年＝野中田1）
高校男子の部（10㌔）9位
30分51秒

前回より調子が良く、沿道からの声援が力になりました。（惜しくも8位入賞を逃し）入賞したかったですが、後半の上りでペースを落としてしまいました。大学進学が決まっているので、湯前町出身者では初めてとなる箱根駅伝出場を目指したいです。

激しい争いを展開する女子ハーフのトップ集団

競技結果〈女子〉

※太字は町民と本町出身者

▼女子ハーフマラソン

①樋口　紀子（ワコール）
　1時間13分22秒
②児玉　柚稀（ワコール）
　1時間13分25秒
③堀江　美里（ノーリツ）
　1時間13分30秒
④右田　愛（ワコール）
⑤猪原　千佳（肥後銀行）
⑥門柳　葉月（福岡大学）
⑦小﨑　まり（ノーリツ）
⑧下山　かなえ（ノーリツ）

▼女子フリー・5㌔

①森　磨晧（有明高）
　16分43秒
②髙野　鈴菜（有明高）
　16分48秒
③小森　星七（諫早高）
　16分49秒
④秋山　祐妃（熊本信愛女学院高）
⑤吉野　双葉（有明高）
⑥松田　三奈（諫早高）
⑦嶋永　有紗（熊本信愛女学院高）
⑧松本　七奈（有明高）
⑱栗原　緑（熊本千原台高）
54栗原　泉（湯前中）
100柳瀬　りん（多良木高）
101黒木　歩希（湯前中）
103浜崎　郁乃（湯前中）
104中田　星来（湯前中）

応援する住民の前を軽快に駆け抜けていく選手たち
（女子フリー5㌔）

湯前出身・招待選手の声

栗原（くりはら）　泉（いずみ） 選手
（湯前中2年＝上染田）
女子フリー（5㌔）　18分24秒

いつも通りの走りができたと思います。沿道にたくさんの観客がいて、たくさん応援してもらいました。それが力になって、ラストでスパートをかけることができました。応援してくれたたくさんの人たちに感謝をしたいです。

大平（おおひら）　修市（しゅういち） 選手
（多良木高1年＝浅鹿野）
高校男子の部（10㌔）
35分30秒

今回のレースは自分のペースで走ることができました。前回、高校の先輩が32分台で走っていたので、来年はその先輩のタイムを超えたいです。これからさらに練習をがんばります。

平成28年湯前町消防団出初式・放水競技大会

幼年消防団の通常点検▶湯前保育園、慈光保育園の年長児が法被に身を包んで、たくさんの保護者や団員が見守るなか大舞台に挑んだ。指揮者の大きな声に合わせて全員が前進。きちんと動きを合わせて最後まで点検をやり遂げた

すべてで最速タイムをたたき出した第４分団第１部

第４分団第１部（上村）小型ポンプV4 上消連放水競技で29年ぶりの栄冠

自動車ポンプは第１分団第１部（上里）

湯前町消防団出初式

平成28年湯前町消防団出初式・放水競技大会は1月5日に湯前小学校グラウンド一帯で開かれ、１４４人の団員が参加。放水競技大会では小型ポンプの部で第４分団第１部（上村）が４連覇、自動車ポンプの部で第１分団第１部（上里）が優勝しました。

第４分団第１部は、現着、出水、落球すべてが最速。総合成績２分01秒01のタイムで優勝しました。ポンプ車の部に出場した第１分団第１部は２分10秒69のタイムで優勝しました。

式典では団員の分列行進や規律正しい通常点検、湯前・慈光保育園の年長児たちによる通常点検が披露されました。

優勝した２チームと小型ポンプ車の部準優勝の第２分団第４部（下城）は１月11日に多良木町多目的総合グラウンドで開かれた平成28年上球磨消防団連合会放水競技大会に出場しました。管内４町村の代表８チームが出場した小型ポンプ車の部では第４分団第１部が総合成績２分10秒79のタイムで優勝し、29年ぶりに本町へ優勝旗を持ち帰りました。ほかにも第２分団第４部が３位、３チームが出場したポンプ車の部で第１分団第１部が２位につけるなど全チームが健闘しました。

〈放水競技〉

▼小型ポンプの部
①第４分団第１部（上村）
②第２分団第４部（下城）
③第４分団第２部（下村）

▼自動車ポンプの部
①第１分団第１部（上里）

〈年間総合成績〉
①第２分団第２部（古城）
②第２分団第１部（上下染田）
③第３分団第３部（野中田）

〈熊本県知事表彰〉

▼永年勤続功労章　（25年以上勤続者）
○藤本　尚　団員（第４分団第３部）

〈熊本県消防協会功績章〉
（20年以上勤続者）
○稲葉　賢一　分団長（本部）
○有馬　博士　部長（第１分団第１部）
○椎葉　恭介　班長（第２分団第１部）
○岩崎　龍巳　団員（第２分団第１部）
○森山　力男　団員（第３分団第３部）
○黒木　政裕　団員（第３分団第４部）
○財部　功　部長（第４分団第４部）

〈熊本県消防協会感謝状〉
（30年以上勤続、団長経験者）
○石原　亮（下村）

❶3人の力を合わせて目標に狙いを定める ❷勢いよくスタートしていく選手 ❸道具の点検もしっかりと行う ❹放水を終え、最後の点検をする選手たち ❺団員144人が集まった湯前小グラウンド ❻「1秒でも早く」とアスファルトを駆ける ❼「湯前」の文字に込められた消防魂 ❽先を見ながらポンプを操作する４番員 ❾小型ポンプ車の部で2位の第2分団第4部 ❿自動車ポンプの部で勝利をつかんだ第1分団第1部

縦よこきれいに間隔をとり、姿勢を正す。団員も規律正しい通常点検を披露した

特別な思いをこの地に根付かせる

第66回湯前町成人式は1月4日、八勝寺阿弥陀堂一帯で開かれ、新成人26人が参加し、伝統の植林で仲間と特別な思い出をつくっていました。

式典には多くの地域住民や中学校時代の恩師らがかけつけ、新成人を温かく歓迎。新成人を代表して土屋孔史朗さん（馬場）が「私たちが成人の日を迎えることができたのはたくさんの地域の人のおかげ。社会人としての義務や権利を自覚しながら、積極的に社会参加をしていきたい」と約430年前の姿に復元された八勝寺の前で答辞、続けて兼田鈴代さん（上里２）が交通安全宣言を行いました。

記念植林では山林の斜面を新成人が元気に駆け上っていました。それぞれクワを使い、ヤブツバキ、ヤマザクラ、イタヤカエデ計420本をみんなで会話をしながら植えていました。植林後、参加者は地域婦人会が振る舞うぜんざいで体を温め、疲れをいやしていました。

クローズ・アップ

第66回 湯前町成人式

1 約430年前の姿に復元された八勝寺で記念撮影をした成人たち 2 植林のコツを住民から教わる 3 地域婦人会のぜんざいをおいしそうに食べる成人たち 4 二人で協力して木を植える 5 元気に土を掘る成人 6 みんなの思いと一緒にこの地に根付く木の苗 7 八勝寺となりの森林で植林が行われた 8「しっかり育って」と願いながら土をかける 9 きつい斜面も笑顔で登る 10 成人の誓いをした土屋さん

柳瀬湊さん（瀬戸口）

今日はみんなで集まって、小・中学校のときのことを楽しく話すことができたので、良い記念になりました。陸上自衛隊に勤めていますが、国や地域に貢献できるように、成人として仕事に責任感を持って働いていきたいです。

庄籠あずきさん（中里１）

めずらしい成人式なのでこれからも続けていってほしいです。兵庫県神戸市にある製菓専門学校に通っていて、ことし卒業します。卒業後は京都のお菓子屋さんで３～５年ほど働く予定です。他店でも腕を磨いて、湯前に戻りたいと思っています。

地方創生へスタートダッシュ

平成27年11月9日に湯前町臨時議会が開かれました。地方創生先行型上乗せ交付金（タイプⅠ）1200万円の交付決定を受け、事業着手を承認しました。12月11日から17日には12月定例会が開かれ、一般質問や条例改正、補正予算などを審議しました。

◎一般質問

◆金子 光喜 議員

〈鳥獣被害対策〉

答弁 野中産業振興課長

平成26年度にシカ667頭、カラス276羽、イノシシ73頭、サル4頭を捕獲した。国や県からいただいた補助金を鳥獣被害計画を立て、報償費として活用している。（1頭当たりシカ1万円、イノシシ9千円、サル5万円）

平成21・22年度で防護柵を設置した。管理は地区にお願いし、山の中は猟友会にお願いしている。先日、補修をしていただいた。

被害防止のための講習会を開くなど、本町でモデル地区をつくれればと担当者と話をしている。

◆椎葉 弘樹 議員

〈後継者の支援〉

質問 **後継者対策助成金を「一時的な祝金ではなく、定住と生業のために必要な準備資金として、就業後すぐに申請できるようにすること」「平成27年度以降の申請分について附則の条件で一律30万円を支給できない期間があること」の改善について**

答弁 鶴田町長

6月に改正した条例で対応するのが原則。議員の意見として検討はしてみたい。

質問 **「事業承継の現状把握」「新たな支援」について**

答弁 白川総務課長

各産業の事業承継、後継者の細部までの把握はなかなか難しい。関係団体と連絡を取りながら、現状を把握していきたい。

答弁 鶴田町長

地方創生におけるICTや空き家の利活用、ワークショップ、住民の意向調査などの積み重ねで、定住促進や過疎防止につなげていきたい。よそからおいでいただくための政策が課題。

〈光インターネットの利用拡大〉

質問 **公設公営のメリットを活かした利用料金割引について**

答弁 鶴田町長

総合的にICT利活用の幅を広げていけば、高齢者に限らず子育て世代や若者、事業所などの単価は安くなるのではないかなどの協議もしている。今後も研究をさせていただきたい。

新たな先行型交付金、球磨郡では本町だけ!!

「終着駅効果と特色ある地域資源を活用した若者が魅力を感じるまちづくり」

◎一般会計補正予算

（11月9日臨時議会～1月12日臨時議会）

○地域活性化等緊急支援交付金（地方創生先行型上乗せ交付金（タイプⅠ））
1，200万円

○分収林購入費
805万円

○地方バス運行等特別対策補助金（産交バス補助）
614万8千円

○放課後児童健全育成事業補助金
130万8千円

○湯前保育園運営費
2，494万円

○民有林森林作業道開設事業補助金
194万4千円

○町道田上線歩道整備工事
400万円

○町道舗装修繕工事（浅鹿野線）
400万円

○公営住宅改修工事（田上住宅）
400万円

○ふるさと納税関連（返礼品ほか）

○海洋センター自動ドア設置
136万円

事業工事費（町負担分）
83万2千円

◎条例改正

○湯前町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

※マイナンバー関連

○湯前町介護保険条例の一部を改正する条例

※マイナンバー関連

○湯前町税条例の一部を改正する条例（町税の猶予制度の見直しとマイナンバー関連）

○湯前町下水道条例の一部を改正する条例（トリクロロエチレン排出基準改正によるもの）

（賛成全員）

◎任命同意

○教育委員会委員の任命

園田篤子さん（下里）

（賛成全員）

政治倫理審査会からの報告

本町議会が依頼した調査について、政治倫理審査会から1月7日、議長あてに報告があり、全議員に報告内容が示されました。町議会では本件について、今後の対応を検討しています。内容が決定次第、広報誌などを通じて報告します。

先行型交付金事業によるワークショップに参加する住民たち

これってなに!?（用語解説）

□地方創生先行型上乗せ交付金（タイプⅠ）

地方創生の先駆性をもつ事業に対して、内閣府が昨年10月末に交付決定した事業です。県内では9市6町の28事業が対象になりました。

編集後記

いよいよ平成28年がスタート。暗いニュースの多かった昨年とちがって明るい話題が増えることを願う中、元旦のニューイヤー駅伝で本町出身の廣末香選手（トヨタ自動車九州）の快走は町民の一人として胸躍る気持ちで応援しました。地方創生スタートの年、快走できることを願いました住民の皆さまと力を合わせて快走しましょう！

◇編集委員
金子光喜・椎葉弘樹

空き家を使ってワークショップが開かれている

No.1

始まっています！ 空き家をまちづくりに活かす取り組み

昨年11月ごろから空き家をまちづくりに活かそうとする取り組みが試験的に始まっています。

人口減少などで空き家が年々増えていて、今、湯前には180軒ほどの空き家があります。空き家が増え続けると町の景観が悪くなり、倒壊の危険もあります。町は、空き家を地域の資源として考え、空き家を活かしたまちづくりを進めていく予定です。

現在、2軒を町が、1軒を町のICT（情報通信技術）事業にかかわる九州地域情報化研究所（横山正人代表）と（株）ローカルメディアラボ（牛島清豪代表）が共同で借り上げています。住民が集まるコミュニティスペースをつくり、町を活性化することが目的です。すでに下染田の空き家はワークショップやデジタル工作、似顔絵教室などの講座が開かれ、活動の拠点として使われています。ことし4月から本格的に活用を始めます。それぞれの空き家ではタブレット端末などのICTの器材をそろえ、講座やイベントを開催していく予定です。

村枝賢一アトリエ（下染田）

うえやまとちアトリエ（中猪）

サテライトオフィス（中里２）

空き家の中身をチェック！

No.2

2016ゆのまえ苺（いちご）まつり開催！

湯前産の摘みたてイチゴやここでしか味わえないスイーツなど、湯前の冬の味覚がもりだくさん！
ぜひ、会場に足を運んでみませんか？

と　き▶**2月14日㈰**
午前10時～午後3時　※雨天決行

ところ▶**湯前駅レールウイング**
（くま川鉄道湯前駅となり）

内　容▶・湯前産摘みたてイチゴ＆スイーツ販売
・特産品・バザーコーナー
・ダンスや弾き語りなどのステージイベント
・アクティブ野菜ソムリエ「桑原ナミ」さんの講演会 など

（お問い合わせ先）
湯前町観光物産協会（TEL 0966–43–4143）
湯前町役場産業振興課（TEL 0966–43–4111）

**ゆっくんやくまモン
南関町の
なんかんトッパ丸も登場！**

No.3

手作りひなまつり展もスタート

と　き▶**2月14日㈰～3月21日（㈪・祝）まで**
午前9時～午後16時

ところ▶**ふれあい交流センター「湯～とぴあ」**

入場は無料です

**2月14日（日）午前9時～
オープニングイベント開催！**

干支のサルをモチーフにしたオブジェ風の飾りものなど、すべてが手作り。心温まる作品を約1,000点展示します。ぜひ、ご来場ください。

振る舞いもあります

○期間中は地元の梅酒を振る舞います（運転手以外）
○ことし初節句を迎える子どもには先着30人に手作りの記念品を贈呈
○3月3日（木）は先着50人に桜もちを振る舞います

MONTHLY TOPICS

12月23日(水)

あたたかなプレゼントを
あゆみの会クリスマスのつどい

みんなでゲームを楽しむ参加者たち

ボランティアグループ「あゆみの会」(地内豊子代表)のクリスマスのつどいは12月23日、農村環境改善センターで開かれ、知的・身体・精神障がい者やその家族、ボランティアスタッフなど161人がツリーの飾りつけやゲーム、食事などをして楽しみました。

あゆみの会は地域の障がい者理解を深めるために21年前に設立され、クリスマスのつどいも今回で21回目の開催。参加者は松ぼっくりにワタや木の実などを使って、クリスマスリースを作り、会場内に飾りつけました。ハンドベルでの合奏や2チーム対抗のゲームなども楽しんでいました。午後からはキャンドルサービスやプレゼント交換をしてクリスマスを堪能していました。

1月10日(日)

1年間の健康願う
緑の少年団「どんどや」

3人で協力してやぐらに火をつける児童

緑の少年団主催の『どんどや』が、1月10日に湯前小学校グラウンドで開かれ、同校児童や保護者ら約60人が参加し、1年間の健康を願いました。

「どんどや」は正月の松かざりやしめ縄を1カ所に積み上げて燃やし、1年間の無病息災を願う伝統行事。火にあたり、その火で食べものを焼いて食べると、1年間健康でいられるなどの言い伝えがあります。

約10メートルの大きなやぐらに緑の少年団の久保拓海くん(湯前小6年＝上染田)らが点火すると、炎がやぐらを一斉に包みました。火が弱くなると、参加者は家庭から持ち寄ったもちやパン、ソーセージなどの食材を竹につるして焼き、おいしそうに食べていました。

1月18日(月)

「夢を追いかけて」廣末卓選手が後輩へエール
湯前中2年生立志式

後輩にエールを送った廣末さん

湯前中学校2年生の立志式が1月18日に同校体育館で開かれ、湯前中卒業生で現在日清食品グループ陸上競技部に所属する廣末卓選手(19＝田上出身)が講演し、26人の後輩たちへエールを送りました。

元服に合わせ、生徒が自分の目標や決意を発表する場として毎年開催。ことしは全国の舞台で活躍する廣末選手の記念講演も開かれました。会場には保護者だけでなく住民も来場。廣末選手は「成功よりも失敗することの方が多いが、はい上がる力が大事。自分で決めた目標に向かって突き進んで欲しい」と後輩にエールを送りました。

講演後は、生徒たちが自分の目標を書いた色紙を持って、一人一人発表していました。

中央公民館図書室

世界の「圭」がつづる、生の言葉

数年前、怪我に苦しみ、世界ランクも898位から再スタートした。世界各地を週ごとに転戦していき、大会によっては深夜2時まで試合を続けることもある。ジョコビッチ、フェデラー、ナダル、マリー、世界の4強と相まみえる精神的重圧と高揚。2014年、運命のコーチと出会い、「動かず攻める」テニスを習得、頂点を目指す。本人が初めてつづった長い道のり。

頂点への道
錦織 圭、秋山 英宏(著)　文藝春秋

戦後70年の分岐点、進むべき未来を照らす傑作！

星新一は、自分の中の七つの別人格に苦しめられてきた。一方、自由民主党の議員、松平は44歳の若さで首相に就任。血筋と顔立ちだけが取り柄の傀儡首相と思われていたが、名演説で周囲の度肝を抜く。七つの人格をもつ二重スパイと、血筋だけが取り柄の三代目首相。交互に明かされる諜報と政権の秘密。二人が交差する時、日本の命運が決まる。

虚人の星
島田 雅彦(著)　講談社

その演説が終わるとき、大歓声が沸き起こる

2012年、ブラジルのリオデジャネイロで国際会議が開かれた。それは環境が悪化した地球の未来について、話し合うためのもの。世界中から集まった各国の代表者が意見を述べていくが、名案がでない。南米の国ウルグアイの番がやってきた。演説の壇上に立ったムヒカ大統領。世界で一番貧しい国の大統領の演説が終わったとき、大きな拍手が沸き起こる。

世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ
くさば よしみ(編集)、中川 学(イラスト)、汐文社

7男3女の大家族、岸さんちのあったか〜い物語!!

7男3女の大家族、熊本県宇土市の岸家の物語。〝信子かあさん〟が子ども時代から青春時代、今日までの子育てを振り返ったベストエッセイ集。子育て真っ最中のお母さんの悩みに応え、子育て一段落のお母さんの共感を呼ぶ…そんな心温まるエピソードがいっぱい詰まる1冊。

ぎゅうぎゅうの幸せ
岸 信子(著)　熊本日日新聞社

○平日8：30〜17：00
○土日・祭日9：30〜17：00
※貸出期間は2週間で、一人5冊まで。
〈お問い合わせ〉中央公民館
(TEL 0966-43-2050)

ECOLOG 1月のごみ情報

12月末人口：4,163人

品目 (kg)	先月分	今月分	昨年の12月分	増減
燃えるごみ	62,170	70,520	73,010	−2,490
燃えないごみ	3,780	5,480	4,250	＋1,230
リサイクル品	13,860	19,660	22,640	−2,980
粗大ごみ	400		300	
有害ごみ	30		100	

一人一人の意識が、ごみを変えていきます。ご協力をお願いします。

みかんの皮を捨てるなんてもったいない！

こたつでみかんを食べながら家族団らんという人も多いのではないでしょうか？
みかんの皮を簡単に捨てるなんてもったいない！
捨てる前に試してみてはいかがですか？

❶みかん風呂

みかんの皮を干し、乾燥させてネットなどにつつみお風呂にいれるだけです。みかんの皮の精油成分(リモネン)がほのかな香りを発し、リラックス効果があります。血流改善成分(ペスペリジン)で、体の芯から温まることができ、冷え性改善の期待もできそうです。

❷掃除に活用

みかんの皮に含まれるクエン酸は水あか、石鹸汚れやトイレの尿などのアルカリ性の汚れを落とす効果があります。
みかんの皮を15分ほど煮て、冷ましたものはそのまま洗剤として使えるので、スプレーに入れてフローリングや、便器、洗面台、お風呂掃除にも使えます。
みかんの皮でそのまま電子レンジを拭き取ることで、油汚れもきれいに取れます。

リサイクルステーションからのお願い！

＊リサイクルは、「きれいなもの」が基本です。
＊カセットボンベ、使い捨てライターは、中身を出し切り、燃えないごみに出してください。リサイクルセンターへは、持ち込めません。
※2月の不燃物収集は **3日と17日**です。(第1・第3水曜日)

個人会員、支部復活OK！
入ってみらんね、婦人会に

婦人会だより No.35

湯前町地域婦人会
会長 橋田 實子

寒い寒い冬将軍の訪れです。インフルエンザはまだ流行とまではいかないようですが、体調には十分気をつけながら、冬を乗り越えましょう。

12月26日　支部長会

今年度２回目のエッグアート講習です。
クリスマスにちなんで、おみやげをいっぱい積んだサンタさん用のソリを作りました。皆さん、なかなかのできばえでした。

1月4日　町成人式支援

町の成人式で成人者へ湯楽里の入浴券をプレゼントしました。
とても歓声を上げて喜んでくれました。
成人の皆さん、おめでとう！

1月31日　青年団ミニサッカー大会支援

湯前町青年団が主催するミニサッカー大会で、婦人会と青年団の女性たちが一緒になってぜんざいを作りました。湯前小・中学生もおいしそうに食べてくれました。

※１月は支部長会はお休みです。

これから

2月13日(土) 県婦連モデル事業発表会＆交通安全母親大会（上益城郡嘉島町民体育館）

2月21日(日) 青年団と合同で清掃活動

戸籍の窓

平成27年12月1日～12月31日届出分

ご結婚おめでとう

♥ 泉　貴之（東京都）
濱中　鮎子（野中田2）

♥ 金山　智治（下村）
青柳　綾夏（山形県）

♥ 星原　伸一（下村）
永山　睦美（上猪）

♥ 浦田　泉（野中田3）
淵上　啓美（錦町）

♥ 東原　拓也（宮崎県）
丸山　由香（馬場）

♥ 谷口　仁（上里1）
宇野木　由香（菊池市）

♥ 向山　直樹（福岡市）
谷口　詩織（野中田2）

たんじょう おめでとう（うぶごえ）

（保護者名）
豊後（ぶんご）　真央（まお）　陽平（下里）
加藤（かとう）　誠和（せいわ）　仁士（下村）

ご冥福をお祈りします

樋口　隆弘（古城）
栗秋　洋一（上里3）
深水　満（中猪）
清水　優（浅鹿野）
藤本　昭馬（田上）
黒木　ユキ（上猪）

香典返し

樋口　カズエ（古城）
濱川　惠美（野中田2）
栗秋　惠子（上里3）

保健師だより

「もったいない」こと　していませんか？

電気代、食費、ガソリン代や飲み会代など…皆さんは普段からいろんな場面で「もったいない」を無くすための節約や工夫をしていると思います。
自分の健康を守ることも大切な節約術だと思いませんか？
その第一歩、「健診」に隠された「もったいない」を、今回ご紹介します。

もったいない!! その１

とってもお得な町の健診を受けないなんてもったいない!!

個人で健診を受診すると町の健診より３倍近いお金がかかります。
年齢や、加入している医療保険で金額は違いますが、町から案内が来たときは申し込んだがお得です!!

もったいない!! その２

病院代は安く済ませないともったいない!!

特定健診を受けていない人は、受けている人よりも病院代が２倍近くかかっています。特に生活習慣病は、自覚症状が出たときには重症になっていることが多いです。健診で、早いうちに対処することで、病院代の節約につながっているのかもしれません。

もったいない!! その３

予防できる病気は予防しないともったいない！

同じ生活をしていても、病気になりやすいかどうかは個人差があります。健診を受けると自分にどんな傾向があるのか、たくさんのヒントが見えてきます。せっかく予防できるかもしれない病気を、放っておくなんてもったいないと思いませんか？

湯前町の健診の受け方は大きく２種類

①総合健診

申し込みできる人の年齢が限られます。２月上旬に郵送で申込書をお届けしますので、よく読んで、期間内に提出してください。

②集団健診

20歳以上の湯前町民ならだれでも申し込みできます。３月に各地区の健康推進員から「健診受診希望調査票」が配られます。受ける人も受けない人も記入を済ませて、健康推進員へ期限までに提出してください。

※平成28年度の健診の申し込み時期に入ります。申し込み忘れがないよう気をつけください。
※健診についてのお尋ねやご相談は保健センターへご連絡ください（℡0966－43－4112）

〈湯前町保健センター　保健師：野々原 亜紀〉

編集後記

editorial note

▼日本に大寒波が訪れ、湯前でも雪が積もりました。私も警報で夜、役場に待機しましたが、外に出てみると道路が真っ白。ここ数年で見ることのなかった景色に驚きました。私が小さなころは家の近くの坂でソリを使って滑れるぐらい雪が積もっていました。雪は気をつけなければいけないことがたくさんありますが、子どもたちが雪だるま作りや雪合戦をして無邪気に遊ぶ姿はほほえましく、私もその姿にたくさん癒された気がします。▼成人式でジャージに着替え、元気に坂を駆け上がる成人たち…の横で息を切らし、せっせとカメラを構える㊧。私も6年前は元気に坂を登っていたはずなのに…。たった6年の間に体が別人のようです。新しくなったB&Gでは介護予防の取り組みが始まり、「足づくり教室」などが開かれています（くわしくは次号で掲載予定）。見よう見まねでストレッチをしてみると、なんだか体が良い感じ。あらためて体を伸ばしたり、動かしたりすることの大切さを知りました。（㊧）

［今月の表紙］

湯前町の成人式では成人がジャージ姿に着替え、植林をする伝統があります。ことしは約430年前の姿に復元された八勝寺のそばで行われ、成人者はこの地に思い出を根付かせるように一つずつ大切に植林していきました。

yunomae 02
Vol.416
FEB.2016
湯前町広報誌

今、始まる「自分から」の挑戦。

濵砂 幸太郎さん（湯前中２年＝下染田）

簡単に終わらせようと勉強から逃げていた。

努力をせず、部活からも逃げていた。

今までを振り返り、変わりたいと思った。

元服の誓いに選んだ「挑戦」の二文字。

自分を磨いて、家族へ恩返しがしたい。

「何でも自分から」。今、挑戦が始まった。

※ご意見投稿はこちらから

活き活きと輝き、誇れるまちゆのまえ
広報ゆのまえ2月号
TEL 0966-43-4111　FAX 0966-43-3013
URL http://www.town.yunomae.lg.jp/

発行／湯前町役場総務課　〒868-0621　熊本県球磨郡湯前町1989-1
発行日／平成28年2月1日　印刷／(有)ソーゴーグラフィックス